

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和1年7月

事業所名 サーバントホース

		チェック項目	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	馬以外にもアスレチックがあり外で体を使う遊びがあるので気に入っています。	室内、外での活動を取り入れます。一番面積が広い事業所です。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	適切かと思っています。	職員配置は整っています。ホースセラピーも専門職員を配置しています。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	事業所は2階ですが、不自由は感じません。	階段はありますが今のところ不自由はありません。介助が必要な方には配慮しています。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	面談をする時、ニーズを伝えています。	ニーズを伺い個別支援計画に反映させています。中身の濃いものにしていきます。
	5	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	活動は固定化していません。室内、屋外活動があり楽しんでいます。	固定化しないよう考えています。ホースセラピーは継続的な活動になっています。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	どちらも言えません。	交流はありませんが、今後機会は作って行こうと考えます。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	丁寧に説明を受けました。	利用に不安がないよう説明させていただいています。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	お話は聞いていただいています。共通理解は深めたいです。	状況や課題について詳しくお話しをさせていただきます。今後はお話し回数を増やし共通理解を目指します。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	年に一回程あります。	面談の回数を増やし、助言や現状の把握をしていきます。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	父母の会、保護者会は確認したことがありません。	サーバントホースで他事業者との交流はあります。父母の会、保護者会は設置していません。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	苦情はそんなにないのでどちらも言えません。	苦情が発生した場合は迅速かつ適切に対応していきます。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	配慮されていると思います。どちらも言えません。	意思疎通、伝達はうまくできていますが、更なる向上を目指していきます。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	毎月、郵送されてきます。多くの情報を目にするができます。	毎月、請求書、月間予定表、イベント情報を添えて郵送しています。ホームページでも確認できます。
14	個人情報に十分注意しているか	注意していると思います。	個人情報には気を付けています。必要ない書類はすぐにシュレッダーにかけています。	
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	確認していません。	今後どのようにしていくか検討していきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	定期的に訓練を行っているみたいです。	消防訓練は総合訓練を行い、通報、避難、消火と訓練をしています。非常災害にも備えています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	ホースは楽しみにしています。	楽しみにしていただきありがとうございます。
	18	事業所の支援に満足しているか	ホースには満足しています。	現状維持ではなく満足度を上げていきたいと思います。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表： 令和元年 7月

事業所名 サーバントホース 保護者等数(児童数) 回収数 割合 %

	チェック項目	実数					割合
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	合計	
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	2	0	0	18	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12	5	1	0	18	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	4	1	1	18	
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	15	3	0	0	18	
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	18	0	0	0	18	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	7	3	3	18	
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16	2	0	0	18	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13	4	1	0	18	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	1	0	0	17	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	8	0	1	18	
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	3	2	1	16	
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13	3	1	1	18	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	4	0	1	18	
	14 個人情報に十分注意しているか	15	1	0	1	17	
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	5	0	1	17	
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	4	0	1	17	
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	13	4	0	0	17	
	18 事業所の支援に満足しているか	12	5	0	0	17	

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。